

# 平面図

十分な広さを確保したトイレ。  
車椅子の方も、子供のお世話をするお母さんにとっても便利に利用できます。

少し奥まったところにコワーキングスペースを配しました。落ち着いたワークスペースになります。



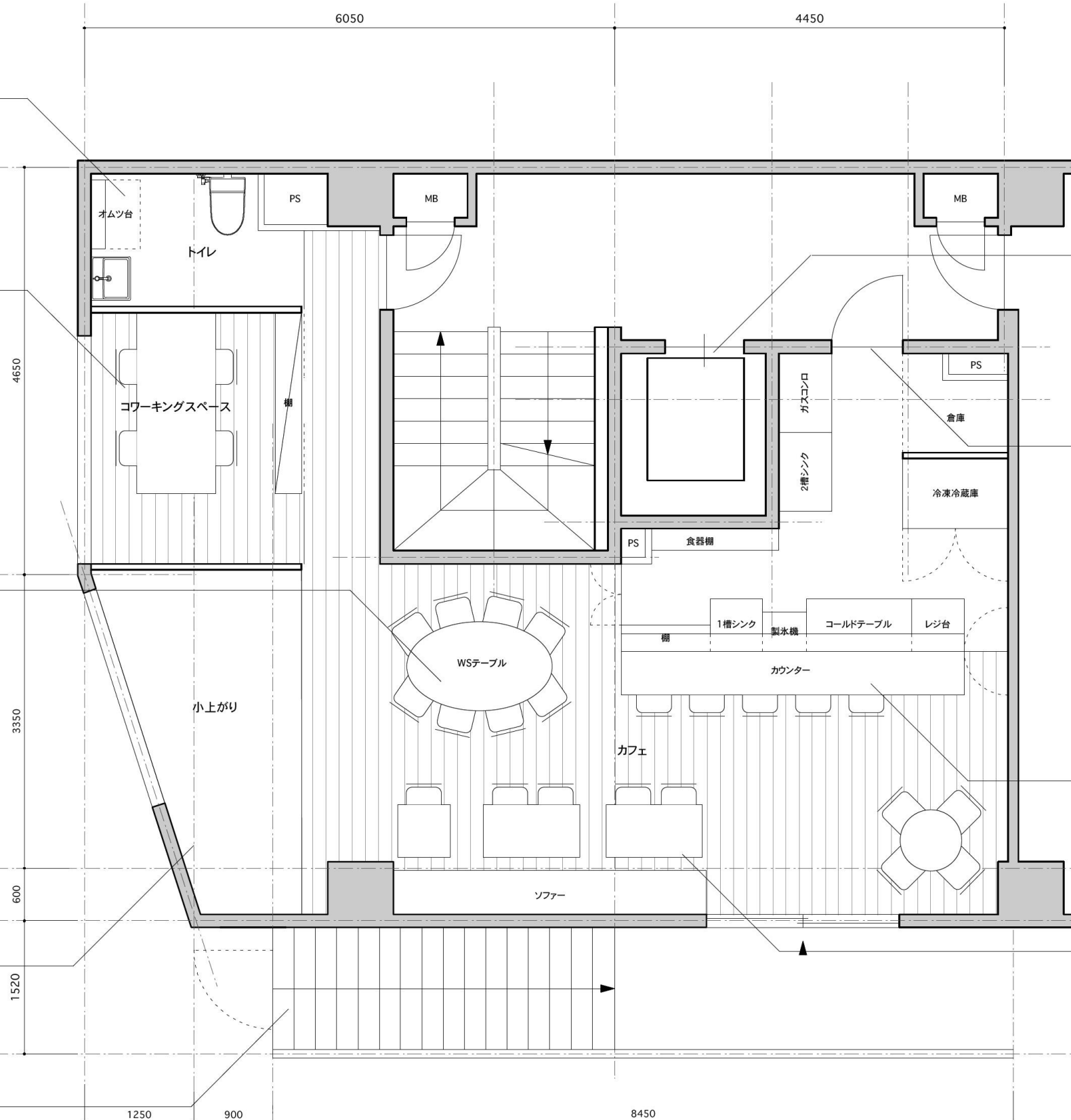
中央には大きな円卓を設けます。みんなが大きな食卓を囲むようなイメージです。仲間はずれをつくらず、ご飯を食べたり、英会話教室が開かれたり、ワークショップがあったりと多目的に利用ができます。



赤ちゃんも安心して利用できるようにじゅうたん敷きの小上がりを用意しました。取り外して洗濯、または交換できるタイルカーペットとすることで衛生面にも配慮しています。またカーテンなどで客席側と仕切ることでプライバシーに配慮した利用も可能です。

街から直接アプローチできる外階段を設けて利便性を高めます。

ビルオーナー様のご厚意で当初ビル設計になかった外階段を設置いただけることになりました



EVから店内への動線も確保するように計画しています。足の不自由な方、車椅子の方、ベビーカーの方など、どなたでも利用しやすくなります。

裏口から厨房への搬入口を確保し、メインの動線と干渉しないように配慮しました。



メインエントランスの正面には長めのカウンター配置します。大きなキッチンをみんなで囲むイメージ。食を中心としたコミュニティが生まれます。また、一人でも気兼ねなく利用しやすい場所になります。

カフェの客席は片側をソファとすることで、居心地の良い席となります。テーブルをつなげれば大人数にも対応できます。